

きりゅう 市議会だより

平成25年5月1日

No.231



中通り大橋開通式

平成25年第1回定例会は、2月19日（火）に招集され、3月18日（月）までの28日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長提出議案など43件の審議を行い、それぞれ可決、同意、異議ない旨回答することに決定しました。

また、平成25年度桐生市一般会計予算などについて、予算特別委員会を設置して慎重に審査を行いました。

主な掲載記事

- 一般質問 2~4
- お知らせ 4
- 平成25年度予算を可決・議会報告会 ... 5
- 議案と結果 6~7
- 主な議案・一般会計の補正予算 8

一般質問

質問者

新井 達夫(政研クラブ)
 飯島 英規(無党派)
 人見 武男(創志会)
 北川 久人(創志会)
 福島 賢一(政研クラブ)
 山之内 肇(公明クラブ)
 相沢 崇文(創志会)
 小滝 芳江(フォーラム桐生)
 渡辺 修(無党派)
 森山 享大(創志会)
 園田 恵三(政研クラブ)
 西牧 秀乗(無党派)
 岡部 純朗(創志会)
 伏木 康雄(無党派)
 周 東 照二(公明クラブ)

3月15日(金)・18日(月)の2日間にわたり、15人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属党派名(無党派は、会派に属さない議員)

桐生ブランド商品づくりに ついて

新井 達夫(政研クラブ)

質問 黒保根地区の取り組みについては、(稲刈りの様子)



回答 黒保根地区では、平成二十二年秋に「黒保根

おいしいお米をつくる会」を発足し、きれいな水と中山間地域特有の寒暖の差を生かした、おいしい米づくりに取り組んでいる。

質問 市のサポートと取り組みは。

回答 桐生地区農業指導センターを始め、関係機関と連携しながら、情報提供や意見交換会を通して生産者のサポートを行い、消費者ニーズを反映した桐生ブランド商品づくりに繋がられるよう取り組みたい。

中通り大橋周辺整備について

人見 武男(創志会)

質問 今後の計画は。

回答 三月に全線四車線が完了し、今後は周辺道路整備を実施していく計画である。渡良瀬川左岸では、錦琴平線を、右岸側では、錦桜橋下流からミツバ入り口道路までの堤防下道路を整備する計画である。

質問 信号機に名称を付ける対応は。

回答 中通り大橋線は当市の幹線道路であることから、信号機の地点名標識の



(中通り大橋線)

設置について警察と協議を重ねた結果、設置許可がおりる見込みとなり、中通り大橋開通までには設置したいと考えている。

川越市を超える観光都市へ

飯島 英規(無党派)

質問 観光都市桐生を創るといふ視点での考え方は。

回答 当市は昨年七月に重伝建地区に選定されたが、ただ単に観光地として残すだけでなく、そこに住む人達の利便性が増して、桐生の歴史や文化を持ちながら自信と誇りが持てる街を創る必要がある。織物の街桐生をいかに売り出していくか。桐生が持っている素晴らしさをもっと市民にアピールし、発信しながら高めていくことが必要である。川越市だけでなく、全国の重伝建地区を見定めた上で、魅力を感じられる桐生の街を創っていききたい。



(伝統的建造物群保存地区)

若年層に対する市外流出防止策

北川 久人(創志会)

質問 桐生市から人口流失を防ぐ考えは。

回答 人口減少対策については、人口対策検討委員会からの「提言書」の施策を軸に展開しようと考えており、住宅施策のほか、桐生市にしかできない教育施策、子育て支援施策など対策を構築していきたい。

質問 今後のスケジュー

回答 「提言書」の具体的な施策の内容を再度検討し、



(桐生市役所)

平成二十五年度中は各施策をグループ分けするなどスケジューを立てた上で、平成二十六年予算算から本格的な事業を推進したい。

本町惣六町屋台と鉾ミュージアム建設

福島 賢一（政研クラブ）

質問 桐生市には本町惣六町屋台が六基、鉾が二基ある。この歴史と貴重な文化資産を集積して公開展示できるような施設があれば、伝建群の付加価値も増え、桐生市の顔にもなると思うが、建設の考えはあるか。

答弁 弘前市や青森市にはねぶた関連、川越市には山車の展示など、観光の核になるような展示施設がある。今、伝建群という桐生市がまとまって新たなまち



（鉾曳き遣い）

づくりをスタートするという機運が盛り上がりつつあり、まち全体が一体となった考え方を持てれば、展示施設はできるものと考えている。

通学路の安全確保

山之内 肇（公明クラブ）

質問 通学路の安全対策として行った緊急台同点検（通学の様子）



の結果による、対策必要箇所や対策内容の公表は。

答弁 危険箇所対策内容や対策時期について学校では、スクールゾーン対策委員会において報告したり、学校などより保護者に改善状況を周知している。

質問 通学路の安全確保のためにも危険箇所などの市民への情報公開の考えは。

答弁 公表について、地域の人にも通学の様子を見守ってもらうためにも、周知する必要があると認識しており、関係各課とより良い方法を協議していきたい。

第三子以降の保育料無料化

相沢 崇文（創志会）

質問 第三子以降の保育料が無料となるための所得制限は。

答弁 現在、桐生市では前年の所得税額が五千円未満の世帯の第三子以降の保育料について無料となっている。

質問 子育て日本一を目指す桐生市として、子供を育て易いまちを実現するために、この所得制限を撤廃する考えは。

答弁 今後、人口減少問題に対する施策を検討する中で、財政的な問題もあるが、所得制限を撤廃し第三子以降保育料無料化実施に向け、前向きに検討したい。



（子育て支援課）

雑がみ回収

小滝 芳江（フォーラム桐生）

質問 雑がみ回収による売払収入は。

（雑がみ分別収集のお知らせ）



答弁 平成二十三年度は四十九万八千七百十円で、平成二十四年度は二月末までに三十一万五千二十円の収入となっている。

質問 今後、更に回収量を増加させるための取り組みは。

答弁 雑がみを回収していることを市民に周知するために、ごみ収集カレンダーに掲載するとともに、ホームページへ「雑がみとして出せるもの、出せないもの」の区分をカラーで分かりやすく表示した一覧を掲載したい。

生活保護規準引き下げ

渡辺 修（無党派）

質問 生活保護規準の引き下げに伴う桐生市への影響は。

答弁 八月から段階的に生活保護規準を引き下げるとの政府の考えが、報道機関から発表されているが、具体的な内容については、まだ示されていない。

質問 就学援助制度を受けている児童生徒に、しわ寄せがないか。

答弁 桐生市の就学援助制度は、所得金額を生活保



（桐生市役所）

護規準に当てはめるといった規準は設けていないので、生活保護水準の変更による直接的な影響は、現時点ではない。

被災地復興支援

森山 亨大（創志会）

質問 被災者及び被災地に対する今後の支援策は。

答弁 市営住宅の提供や支援情報の送付などのほか、新たに任期付職員を四名採用し、宮城県石巻市へ正規職員二名と任期付職員二名、岩手県宮古市及び陸前高田市へ任期付職員一名ずつ、技術系職員を一年間派遣する。また、平成二十四年度石巻市へ派遣している二名のうち一名は、半年間派遣を延長する。



（辞令交付の様子）

災害廃棄物の処理については、引続き宮古地区から今年の十二月末まで受入れを予定し、約一万二千トンの処理を行う予定である。

中心商店街の支援

園田 恵三(政研クラブ)

質問 中心商店街の主な支援策については。

答弁 賑わい創出に向けたイベント事業や魅力ある商店街づくりに向けた商店街共同施設の整備事業などに対して、商店街団体だけでは事業費のすべてを捻出することは困難である。このことから、県市協調の商店街活性化支援事業補助金や市単独の商店街活性化イベント事業補助金などによる支援を行っている。



(市内の商店街)

質問 商店街の街路照明灯の電気料補助については。

答弁 大変厳しい財政状況ではあるが、今後、検討していきたい。

経済活性化策(補助金支援)

伏木 康雄(無党派)

質問 国の緊急経済対策における補助金支援の現状と今後の見通しは。

答弁 現在のところ、公募要領等の詳細が明らかになっていない補助制度が多いが、施策活用を希望する企業等からの個別相談には順次対応しており、公募開始に向けた事前準備としてはできる限りのことを行っているところである。今後は、市内産業界ができるだけ多くの恩恵を受けられる

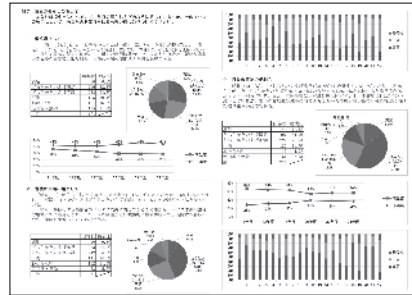


ように、国や県はもとより、商工会議所などの企業支援機関などとも連携を密にしながら、積極的かつ的確なサポートをしていきたい。(桐生市役所)

市民の声アンケート

西牧 秀乗(無党派)

質問 アンケート結果の対応については。(アンケート集計結果の一部)



答弁 それぞれ設問の掲載依頼を行なった部局が、それぞれの事業を進める中で結果の評価を行い、可能な限り施策に反映できるように努めている。

質問 アンケート結果の反映状況を公表することについては。

答弁 直ちに施策に反映できるものもあれば、結果を基に分析や研究を重ねた上で実施されるものもある。このようなことから、反映状況の公表については、その方法も含め、今後、検討していきたい。

自主防災組織について

周東 照二(公明クラブ)

質問 桐生市内の組織率及び全国・県内の現状については。

答弁 桐生市の組織率は三十九・七パーセントで全国が七十七・四パーセント、県内が七十八・四パーセントとなっている。

質問 市民に関心を持ってもらうため、また自主防災組織の推進を図るために当市ホームページに自主防災コーナーを設置して組織の必要性や申請・登録の手

続き、各組織の活動状況などを掲載してはどうか。

答弁 有効な手段であることから今後、検討していきたい。



(桐生市消防本部)

北関東アクセス道路について

岡部 純朗(創志会)

質問 新設が予定されている太田市のスマートIC(太田数塚インターチェンジ)



地区協議会の現況は。

答弁 実施要綱に基づき地区協議会が平成二十四年一月に発足し、国土交通省や各関係機関とともに関係地方公共団体として桐生市長が副会長の役職で参画している。地区協議会では実施計画書が策定され、各種要望活動を関係団体に行っている。また、本年一月に新たに群馬県スマート・追加IC整備促進協議会が発足した。今後は本協議会の活動によりスマートIC等の整備が大きく前進するものと期待している。

お知らせ

★次回定例会の開催予定は…

6月7日(金)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

平成25年第1回定例会の会議録は、6月上旬からご覧になれます。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

平成25年度 予算を可決

(桐生市役所)

この定例会では、平成25年度桐生市一般会計予算及び11事業の特別会計予算並びに桐生市水道事業会計予算について審議を行い、それぞれ可決しました。なお、同予算を可決するにあたっては、予算特別委員会(委員19人で構成)を設置し、3日間にわたり慎重に審査を行いました。本会議における討論の概要は左記のとおりです。



賛成討論

東日本大震災から2年が経つ中、被災地へ任期付き職員や正規職員を派遣する桐生市の被災地支援について、市長の決断と派遣職員に感謝するとともに市民生活の向上と地域活性化・魅力ある街づくり実現に向けた本予算を高く評価する。

中でも、中小企業新規取引先開拓支援や海外販路開拓支援など当市の経済成長戦略の積極的な発信のほか、FM桐生のエリア拡大、自動起動付き防災ラジオの購入支援、Jアラート情報を自動的に防災無線等に接続・配信することにより必要な情報を瞬時に市民に伝達する災害時情報通信整備等は評価できる。また、イクメン支援事業は子育て環境の充実の一翼を担う大切な事業と認識しており、サイエンスドクター事業は子育て日本一を目指し、人口減少問題を抱える桐生市の大きな解決に向けた政策である。校務支援システム整備では、これまで校務に係る情報管理に問題があったが、本事業が情報管理の徹底に寄与することを強く望むものである。

当初予算における財源内訳をみると主な財源である市税収入の減少が予想され、財政運営上、地方交付税や国庫支出金といった国の財源に頼らざるを得ない状況であるが、義務的経費である人件費の削減は称賛に値するものであり、あわせて公債費比率の改善は財政力を高めることに連動するため今後、経常経費の低減に向けさらなる努力を要望する。

平成25年度は新生総合計画後期基本計画5か年の初年度であり将来都市像『伝統と創造、粋なまち桐生』の実現に向け、各事業の予算が有効かつ適切に執行されることを期待する。

反対討論

国の緊急経済対策で当市は主に道路や下水道などの社会資本整備に予算を充てたが、雇用と景気にはどれだけ効果があるのか。全体としては教育・子育ての分野で新事業も見られるが、市民福祉の増進に寄与するには不十分である。

最近、所得格差が広がる状況がさらに強まり、可処分所得は減少して税金や各種使用料に対しても市民の負担感は増している。緊急経済対策による起債については交付税措置されるということだが、現在のところ、国の新たな政策の財源として消費税以外は見当たらず、市民の大きな不安材料となっている。

市民に対しての新たな負担の可能性や予想される痛みに対しての手当てに欠けることから本予算に反対する。

桐生市議会報告会

意見交換会のお知らせ

桐生市議会は、平成25年第1回定例会の報告会と市民との意見交換会を下記のとおり行います。

申し込みは要りませんので、直接会場へお越しください。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

日時 平成25年5月22日(水)
午後6時～午後8時

会場 菱公民館講堂

意見交換会テーマ ①菱地域の現状と課題
②議会改革について

人事案件

市議会は、次の人事案件三件に同意または異議ない旨回答することに決定しました。

固定資産評価審査委員会委員

朝倉 泰氏 (再任)

人権擁護委員

八木 美介氏 (再任)

竹内 満喜子氏 (新任)

第1回定例会 議案と結果

○：賛成 ×：反対 △：退席 -：欠席

議案番号・議案		議員氏名														結果									
		北川久人	人見武男	井田泰彦	飯島英規	渡辺雅修	周藤享大	森山崇文	相沢文司	荒木秀乘	西牧康雄	伏木之内	山之内肇	周東照二	小滝芳純		岡部俊雄	幾井光好	佐藤達夫	新井賢一	福島幸雄	佐藤幸三	園田恵三		
市長提出	議案第2号	桐生市事務分掌条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第3号	桐生市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第4号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第5号	職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第6号	桐生市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第7号	桐生市手数料条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第8号	桐生市市道の構造の技術的基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第9号	桐生市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第10号	桐生市高齢者、障害者等の移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第11号	桐生市市営住宅等の整備基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第12号	桐生市高齢者、障害者等の移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第13号	桐生市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第14号	桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第15号	桐生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第16号	桐生市都市公園条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第17号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第18号	市道路線の廃止及び認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第19号	桐生市新型インフルエンザ等対策本部条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第20号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第21号	桐生市近代化遺産絹襷記念館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第22号	桐生市立黒保根小学校及び黒保根中学校児童生徒通学費補助に関する条例を廃止する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

主な議案

(議決結果については六・七ページをご覧ください。)

●一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

概要

被災市町村等への派遣において、職員が単身赴任した場合に生じる二重生活による経済的負担を軽減するため、単身赴任手当を新設するもの。

(桐生市役所)

概要

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正により、市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を条例で定めることとされたため、条例を制定するもの。

●桐生市市営住宅等の整備基準を定める条例案

(市営住宅)



●桐生市高齢者、障害者等の移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例案



概要

公営住宅法が一部改正され、市営住宅及び共同施設の整備基準を条例で定めることとされたため、条例を制定するもの。

●桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案

概要

県市協調制度である小口資金について、群馬県が平成二十五年でも借換制度及び融資期間延長特例措置を継続することに伴い、当市においても借換制度及び貸付期間延長特例措置を継続実施するため、所要の改正を行うもの。

●桐生市新型インフルエンザ等対策本部条例案

概要

新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定に基づき、桐生市新型インフルエンザ等対策本部に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

●桐生市近代化遺産絹燃記念館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

一般会計の補正予算

◎平成24年度桐生市一般会計補正予算（第6号）

可決

概要

歳入歳出予算について、歳入歳出それぞれ13億5,423万4,000円を増額補正して、予算総額を450億8,640万1,000円としたもの。

歳出予算の主な補正内容（緊急経済対策）

- 総務費企画費
軌道交通対策事業 663万7,000円の増額
(上毛電気鉄道輸送対策事業への補助)
- 土木費道路橋梁新設改良費
道路橋梁新設改良事業 2億8,400万円の増額
(道路舗装計28箇所)
- 土木費住宅管理費
市営住宅施設改修事業 2億9,005万4,000円の増額
(本町三丁目団地耐震改修工事ほか)
- 消防費災害対策費
災害時情報通信設備整備事業 1,333万5,000円の追加
(全国瞬時警報システム(Jアラート)整備)
- 教育費学校管理費
学校改修事業 6,477万8,000円の増額
(西小学校、新里東小学校の改修工事費)
- 教育費幼稚園管理費
幼稚園改修事業 4億102万4,000円の追加
(西幼稚園、境野幼稚園、広沢幼稚園、相生幼稚園の改修工事費)

概要
平成二十五年から桐生市近代化遺産絹燃記念館を郷土資料展示施設として一般公開するため、所要の改正を行うもの。

(絹燃記念館)



請願の審査結果

この定例会では、請願1件の審査を行い、その結果、不採択となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件名
教育民生委員会	第17号	介護保険の改善を求める請願